■ 活動記録 ■

◆ 研究成果および業績 ◆

先端社会研究所　2016 年度活動記録一覧

■先端研セミナー■

○第 1 回先端研セミナー

日　時：2016 年 4 月 22 日（金）14 : 30〜16 : 30
場　所：先端社会研究所セミナールーム
報告者：Eveline Buchheim（オランダ戦争資料研究所研究員）
題　目：Private lives under public scrutiny
　　：Dutch-Japanese relations on Java 1942-1945
司会者：辛島　理人（先端社会研究所専任研究員）

○第 2 回先端研セミナー

日　時：2016 年 7 月 28 日（木）15 : 00〜17 : 30
場　所：先端社会研究所セミナールーム
報告者：村島　健司（先端社会研究所専任研究員）
題　目：宗教による災害復興支援とその正当性
　　－台湾仏教による異なる二つの災害復興支援から－
司会者：三浦耕吉郎（先端社会研究所研究員／社会学部教授）

○第 3 回先端研セミナー

日　時：2016 年 11 月 30 日（水）10 : 30〜13 : 30
場　所：先端社会研究所セミナールーム
報告者：難波　功士（社会学部教授）
　　鈴木　謙介（先端社会研究所副所長／社会学部准教授）
題　目：「メディア社会のこれまでとこれから」
報告者：中野　康人（社会学部教授）
　　清水　裕士（社会学部准教授）
題　目：「データで人・社会を測るということ」
報告者：三浦耕吉郎（先端社会研究所研究員／社会学部教授）
　　鈴木慎一郎（社会学部教授）
題　目：「フィールドに出て何を見るのか」
司会者：鈴木　謙介（先端社会研究所副所長／社会学部准教授）

○第 4 回先端研セミナー

日　時：2016 年 12 月 10 日（土）14 : 30〜16 : 30

場　所：先端社会研究所セミナールーム

題　目：「食の未来とこれからの社会－シナリオ・プランニングで考える」

企　画：キリン株式会社キリン食生活文化研究所

司会者：鈴木　謙介（先端社会研究所副所長／社会学部准教授）

○第 5 回先端研セミナー

日　時：2017 年 2 月 23 日（木）13 : 30〜15 : 00

場　所：先端社会研究所セミナールーム

報告者：若松　邦弘(先端社会研究所客員研究員／東京外国語大学大学院総合国際学研究員教授)

題　目：「イギリス政治社会の分断と EU 国民投票」

司会者：鳥羽　美鈴（先端社会研究所研究員／社会学部准教授）

○第 6 回先端研セミナー

日　時：2017 年 3 月 14 日（火）13 : 30〜17 : 00

場　所：大阪梅田キャンパス 1405 号室

報告者：岸　　政彦（龍谷大学）

　　西倉　実希（和歌山大学）

　　朴　　沙羅（神戸大学）

題　目：「ライフストーリーとライフヒストリー

　　－『事実』の構築性と実在性をめぐって」

司会者：三浦耕吉郎（先端社会研究所研究員／社会学部教授）

共　催：社会調査協会

■現代日本文化共同研究会■

○第 1 回研究会

「嵯峨野の神社神職と京菓子づくり」参与観察

日本文化の「型」のアーカイブのため映像収録（DVD 作成中）

日　時：2016 年 9 月 21 日（水）9 : 00-17 : 00

場　所・講師：野宮神社（懸野宮司)、株式会社老松嵐山店（菓子職人）

○第 2 回研究会

日　時：2016 年 9 月 28 日（水）16 : 00〜18 : 00

場　所：京都大学総合学術情報研究センター会議室

講　師：中津　良平（元シンガポール国立大学教授・現京都大学特別教授）

　　土佐　尚子（京都大学総合学術情報研究センター教授）

題　目：①日本文化を構成する要素を日本の産業に生かす技術・デザイン
②土佐尚子氏の作品
③シンガポール国立大学研究所の概要

○第 3 回研究会
日　時：2016 年 10 月 3 日（月）13 : 00～16 : 00
場　所：先端社会研究所セミナールーム
講　師：高田　公理（武庫川女子大学生活美学研究所名誉教授）
題　目：なぜ人は眠るのか：睡眠の比較文明

○第 4 回研究会
日　時：2016 年 12 月 18 日（日）10 : 00～12 : 00
場　所：箕面文化・交流センター　4 階会議室 2
講　師：溝上　富夫（大阪外国語大学名誉教授／関西日印文化協会会長）
題　目：神戸の土に還った戦前のインド語教師アタル・セーン・ジェイン氏

■シンポジウム■

○「LIS 2016　図書資料の電子化国際会議」
日　時：2016 年 7 月 12 日（火）10 : 30～17 : 30、7 月 13 日（水）9 : 20～17 : 30、
7 月 14 日（木）9 : 20～17 : 30
場　所：京都市国際交流会館
共　催：京都市、台北大学図書館、台湾実践大学図書館、先端社会研究所
国内議長：奥野　卓司（先端社会研究所所長／社会学部教授）

○「支援活動から発見されるソーシャル・ディスアドバンテージ
－ホームレス支援の現場から」
日　時：2017 年 2 月 21 日（火）14 : 30～17 : 30
場　所：西宮上ケ原キャンパス　図書館ホール
司会者：白波瀬達也（先端社会研究所研究員／社会学部准教授）
報告者：奥田　知志（NPO 法人抱樸理事長）
川口　加奈（NPO 法人 Homedoor 理事長）

■海外現地調査■

○調査地：ドイツ、イタリア
期　間：2016 年 6 月 3 日（金）～6 月 13 日（月）
調査者：鳥羽　美鈴（先端社会研究所研究員／社会学部准教授）
荒山　正彦（先端社会研究所研究員／文学部教授）

概　要：国境を超える言語文化の表象に関わる現地調査

○調査地：ドイツ
期　間：2016 年 10 月 27 日（木）～11 月 4 日（金）
調査者：島村　恭則（先端社会研究所研究員／社会学部教授）
概　要：フォークロア表象の現地調査

○調査地：フランス、イギリス
期　間：2017 年 2 月 9 日（木）～2 月 15 日（水）
調査者：鈴木　謙介（先端社会研究所研究員／社会学部准教授）
概　要：食のグローバル化に関する現地調査及び日本食・日本食材に関する資料収集

■教育事業（大学院教育支援事業）■

○リサーチコンペ 2015 年度採択者による成果報告会
日時：2016 年 5 月 19 日（木）9 : 30～12 : 15
場所：先端社会研究所セミナールーム

報告者 （所属研究科／身分）	研究テーマ
前田　竜孝 （文学研究科博士課程後期課程）	小規模漁業者による漁業種類の選択過程とその実態 －大阪府岬町深日地区を事例に
生井　達也 （社会学研究科博士課程後期課程）	労働／非労働の二元論を超えて －インディー・ミュージシャンへの人類学的考察
江嵜那留穂 （国際学研究科博士課程後期課程） 吉田　夏帆 （国際学研究科博士課程前期課程）	ネパールにおける低位カーストおよびエスニック・マイノリティの修学実態に関する研究 －M 7.8 の大震災による影響
三隅　貴史 （社会学研究科博士課程前期課程）	神輿会のフォークロア －東京圏の都市祭礼を支える人びと
智原あゆみ （社会学研究科博士課程後期課程）	承認に関する意識の測定尺度の作成 －計量社会意識論のアプローチを用いて

○2016 年度リサーチコンペ
申請期間：2016 年 4 月 28 日（木）～5 月 30 日（月）
書類選考：2016 年 6 月 1 日（火）～6 月 6 日（月）
プレゼンテーション：2016 年 6 月 18 日（土）10 : 00～13 : 10
場所：先端社会研究所セミナールーム
申請件数：5 件
採択件数：5 件

報告者 （所属研究科／身分）	研究テーマ
岡本　真生 （社会学研究科博士課程後期課程）	宗教的ヘテロトピアをめぐる実践・表象・政治性 －「稲荷信仰」の事例から
広尾　克子 （社会学研究科博士課程後期課程）	フードツーリズムとその変容 －北陸のカニツーリズムの事例より
岡　いくよ （社会学研究科博士課程後期課程）	現代社会における周産期母子と社会的包摂
奥田　　絵 （社会学研究科博士課程後期課程）	「公共」補償の環境社会学的研究 －奈良県吉野郡川上村の大滝ダム建設を事例に
笹部　　建 （社会学研究科大学院研究員）	蔦屋書店における文化的娯楽性と規範的公共性の展開と摩擦

○オーストラリア国立大学における Australia-Japan Graduate Conference 2016 への参加

期　間：2016 年 8 月 28 日（日）～9 月 1 日（木）

引率者：辛島　理人（先端社会研究所専任研究員）

参加者 （所属研究科／身分）	報告テーマ
松野　靖子 （社会学研究科博士課程前期課程）	Japanese Conservatives : Post WWII and Post Cold War
松村　　淳 （社会学研究科大学院研究員）	“Creative City” in Japan

○院生企画による研究会

「現代社会における〈共〉（コモン）をめぐって」班　第 1 回研究会

日　時：2016 年 11 月 13 日（日）15 : 00～17 : 00

場　所：海外移住と文化の交流センター

報告者：宮原翔太郎（建築家）

題　目：くらす・ひらく・つなぐ建築　－パーリー建築からみる地域と建築家の現在

「フィールドワークの技法を問う」班　第 1 回研究会

日　時：2017 年 1 月 20 日（金）15 : 00～17 : 00

場　所：社会学部棟 2 階共同学習室

報告者：飯塚　　諒（社会学研究科博士課程後期課程）

コメンテーター：ケイン　樹里安（大阪市立大学大学院文学研究科）

題　目：フィールドワークと映像をめぐるデータセッション

○勉強会

日　時：2016 年 10 月 14 日（金）、21 日（金）、28 日（金）、11 月 11 日（金）、18 日（金）、

25 日（金）、12 月 16 日（金）

場　所：先端社会研究所セミナールーム

テーマ：食とグローバル化について

コーディネーター：鈴木　謙介（先端社会研究所副所長／社会学部准教授）

参加者：社会学研究科院生、学部生、他学部教員等

○Luncheon Meeting in English－英語で社会学－

日　時・テーマ：2016 年10月19日（水）「Introduction : What is Sociology?」
10月25日（火）「Intercultural Communication」
11月 1 日（火）「SNS」
11月 8 日（火）「East Asian Pop Culture」
11月16日（水）「Sociology of Festivals」
11月22日（火）「Environmental Sociology」
11月29日（火）「Urban Legends」
12月 6 日（火）「War Memories」
12月14日（水）「Sociology of Education」
12月21日（水）「Urban Sociology」
2017 年 1 月10日（火）「Sociology of Tourism」

場　所：社会学部共同学習室

コーディネーター：鈴木　謙介（先端社会研究所副所長／社会学部准教授）、
ハサン・イードゥル（先端社会研究所専任研究員）

参加者：社会学研究科院生、学部生